

## 温水循環装置による山ウドの促成法

山間地帯特産指導所

### 【促成装置の構造】

パイプハウス内に深さ約25cmの穴を掘り、高さ50cmの木枠(90cm×90cm)を設置します。この中に外径30mmの塩ビパイプを2本配管します。

パイプは床内周辺の外側部を20cm、パイプの間を40cm、内側部を30cmとなるよう配管します。ヒーター(1kw/100v)により30℃に加熱した温水をポンプによりパイプ内を循環させます。これにより、促成床内は15℃前後となり、促成適温となります。



温水循環装置の構造とヒーター、バスポンプ

### 【促成方法】

塩ビパイプ上に床土を5cm前後入れて、山ウドを15cm間隔でふせ込みます。

芽が隠れる程度に覆土し、その上に約30cm「もみがら」を充填します。

床上に不織布を2枚重ねにしてべたがけし、さらにビニールと低発泡ポリウレタンシートでトンネル被覆します。

これによって、促成温度を保ちしかも日中の温度上昇を抑え昼間でもトンネルを開けないで収穫まで密閉した状態で栽培できます。



温水循環装置による「茨城1号」の出芽状況

### 【収穫まで日数と促成軟白山ウド】

温水循環装置を使用して、1kg前後の株をふせ込み加熱すると、ふせ込み後約23日で2~3kgの軟白山ウドが収穫できます。



収穫した促成軟白山ウド

### 温水循環装置に必要な資材と金額

| 資材           | 規格(数量)         | 金額      |
|--------------|----------------|---------|
| 温度調節器付ヒーター   | AC100V500W     | 18,700円 |
| バスポンプ        | 17WDC用         | 1,550円  |
| 塩ビパイプ(含継手)   | 外径30mm×11.6m   | 2,700円  |
| コンパネ         | 50cm×13m       | 2,580円  |
| タイマー         | 24時間用          | 3,500円  |
| 水道用塩ビ管       | 1m             | 200円    |
| 発砲スチロール箱蓋付き  | 40cm×47cm×24cm | 1,200円  |
| ビニール         | 210cm×5.6m     | 170円    |
| 低発泡ポリウレタンシート | 180cm×5.6m     | 1,800円  |
| 不織布(2重掛け)    | 180cm×5.6m     | 305円    |
| 合計           |                | 32,705円 |

(0.9×5.6m当たり)